

# 令和元年 前期昇段級試験応募規定

令和元年「前期昇段級試験」を下記の要領で実施いたしますので、奮って応募し自己の実力をお試し下さい。

※ 現段級に関係なく、現段級より上位の部（S～C）にも応募できます。

実用書		仮名			詩文書		漢字				部	課題	作品形式
⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②			
漢字細字・秋永春霞先生書 。五月号手本課題（No.398）	手紙文・大坪桂子先生書 。六月号手本課題（No.399）	伝藤原行成筆「関戸本古今集」のうち 任意の箇所を臨書	条幅随意（仮名）・小山やす子先生書 。五月号手本課題（No.398）	半紙随意（仮名）・舟尾圭碩先生書 。五月号手本課題（No.398）	おはようと素直に言える人は ありがとうとい う言葉も自然に出てくる（井上信一のことば）	鴟 <small>もず</small> のこゑ 樹海の梢 渡り来る （金子鷗亭の句）	「書譜」四月号から六月号の顔真卿「祭姪 文稿」のうち任意の箇所を臨書 （但、四字以上とする）	無 倦（倦 <small>う</small> むことなかれ） 途中で飽きずに、最後までやり続けること。	「書譜」四月号から六月号の顔真卿「祭姪 文稿」のうち任意の箇所を臨書 （但、十字以上とする）	一つの掌では音は出せない。相手がいなければ話 はできないたとえ。	獨掌不浪鳴	半紙随意（漢字） 。六月号手本課題（No.399）	半紙 タテ書
半紙 タテ書	半紙 タテ書	半紙 タテ書のみ	半紙 タテ書	半紙 タテ書	半紙 タテ書	半紙 タテ書	半紙 タテ書	半紙 タテ書	半紙 タテ書	半紙 タテ書	半紙 タテ書	半紙 タテ書	半紙 タテ書

□ 一般部（毛筆）  
一、課題

□ 一般部（硬筆）

※用紙（縦十八センチ×横十三センチ）を使用のこと。

⑤	④	③	②	①
暮らしに役立つ書△硬筆A▽六月号の課題を指定のサイズの 便箋（26センチ×18センチ）に書きなさい。	（毛筆）漢字細字⑫の課題を右サイズの用紙に体裁よく書き なさい。	草の露抱いて蜻蛉生れをり（羽野露村の句） ちらし 書き	（硬筆）①の課題をヨコ書きにて受験	子どもには未知の行事や出来事が訪れ、心の時は細かく刻まれ て、時間がゆっくり進むように感じる。大人になると胸躍るイ ベントが減り、加齢で代謝も鈍り、心の時計は緩慢になる。

## 毛筆「師範正」受験規定について

▽ 受験資格 現在毛筆師範の人にかぎります。

▽ 課題 令和元年前期昇段級試験の課題と同じ。

▽ 出品作品

(イ) 毛筆課題②を二体。

(ロ) ③・④・⑥・⑨いずれかを二枚。

(ハ) ⑦・⑧・⑩・⑪・⑫いずれかを二枚。

計六枚

※ 出品作品の落款は雅号で記入し、雅号印を押して

昇試清書作品として出品して下さい。

※ 「七、出品要領」ア～ウに準じて出品下さい。

▽ 出品締切日 六月二十九日（土） 必着厳守

▽ 受験料 二〇、〇〇〇円（受験料は締切日までに納入のこと。）

▽ 発表

。試験の結果については、合格、または不合格の通知を本  
人あてにしますので、作品送付の際、住所、氏名を記入の  
うえ八十二円切手をはった返信用封筒を同封して下さい。

。なお、合格者には、資格書類に必要事項を記入の上、提  
出したのち「認定証」をお送りします。詳細については  
本人あてに通知いたします。

※ 毛筆「師範正」の二次試験はありません。

※ 6月号競書及び令和元年度前期昇段級試験締切は、6月29日(土)必着厳守です。

※ 硬筆師範正試験G（前期のみ）は現在硬筆師範の人にかぎりません。二次試験はありませんが、返信用封筒（住所・氏名記入のうえ切手(82円)貼付のこと）を同封して下さい。  
 ※ 二体とは、楷・行又は、隸・草など任意とする。（隸と楷や行と草の組み合わせは不可）  
 ※ 参考手本希望者は、六項をよく読んでお申込み下さい。

（一般）硬筆				
C (1級まで)	B (二段まで)	A (準五段まで)	S (師範まで)	G (師範正)
ウ、ア、 課題④ 一枚	オ、ウ、ア、 課題①・③ 計二枚	エ、ウ、イ、ア、 課題④と①を二体 課題⑤と①を二体	イ、ア、 課題②・③と①を二体 課題④・⑤と①を二体	。課題②・③・④・⑤と①を二体
イ、課題② 一枚	エ、課題①・②計二枚	計三枚	計四枚	計六枚
2,500円	3,500円	5,000円	7,000円	10,000円

（一般）毛筆				部
C (1級まで)	B (二段まで)	A (準五段まで)	S (師範まで)	試験 課題部
エ、ア、 課題⑧ 一枚	エ、イ、ア、 課題⑧・⑩計二枚	オ、エ、ウ、イ、ア、 課題⑤と①②のいずれかと①を二体 課題⑦と①②のいずれかと①を二体 課題⑧・⑩・⑪・⑫	エ、ウ、イ、ア、 課題⑥と②を二体 課題⑧・⑨・⑩	課題（ア・オ）のうち任意のものを選び、 応募下さい。
オ、課題⑧ 一枚	オ、課題⑩ 一枚	計四枚	計三枚	
2,500円	3,500円	5,000円	7,000円	受験料

二、一般部出品作品・受験料  
 ※試験は現段級に関係なく、どの部（S～C）にも応募できますが、現1級・現二段・現準五段の方は、それぞれ上の試験挑戦部で受験して下さい。（現在級の方でもS部への受験可能です）

学 生 部				
硬 筆		毛 筆		部
B、六月号規定手本課題 （※五月号規定手本課題は認められません） 一枚		A、条幅 $\frac{1}{4}$ にて受験 （六月号条幅 $\frac{1}{4}$ 参考手本に準じたもの） （六月号規定手本課題） B、半紙にて受験 （六月号規定手本課題）		AかBのいずれかを選び応募して下さい。
400円	600円	400円	600円	受験料

※現準五段（毛筆・硬筆）以上の方はA部での受験をお薦めします。

二、学生部出品作品・受験料  
 ※学生部毛筆・硬筆は各部門AまたはBのいずれかの受験とし、同部のA・B二部門での受験はできません。

硬 筆		毛 筆		部
B、各学年とも「書譜」六月号規定課題 （六月末日締切分）に同じ。		A、各学年とも「書譜」五月号・六月号の規定課題（五月・六月末日締切分）に同じ。		課 題
用 規 定 の 紙	用 規 定 の 紙	タ 半 テ 紙	タ 条 テ 幅 $\frac{1}{4}$ 書	用 紙

□ 学生部  
 一、課題（五月号・No.398、六月号・No.399）

三、作品締切日 六月二十九日(土) 必着厳守  
 四、成績発表

令和元年八月号「書譜」に掲載します。

五、認定証について

師範、特待生合格者には、認定証を贈るほか、本誌に顔写真を掲載し、その榮譽をたたえますので、支部(代表者)は、合格者氏名及び顔写真(裏面に氏名記入)を「現代書研究社競書係」宛、ご送付下さい。

六、参考手本希望者は、揮毫料をそえ、返信用封筒(切手貼付宛名記入のこと)を同封の上、添削担当者(「書譜」裏表紙参照)にお申し込み下さい。

(※電話での申し込みは受付致しません)

☆「書譜」裏面の先生方は、左記に準じた手本代となります。

※半折・半折 $\frac{1}{2}$ 縦横手本	一枚	三、〇〇〇円
※学生部条幅 $\frac{1}{4}$ 手本	一枚	八〇〇円
※半紙手本(コピー)	一枚	四〇〇円
※硬筆手本(コピー・一般部のみ)	一枚	三〇〇円

七、出品要領

ア、昇段級試験に限り、出品券は使用致しません。作品の左下に「現段級・氏名」を、また作品の右下には「支部名または代表者名」を横書きではっきりとお書き下さい。

(二枚以上ある場合も作品全部に書いて下さい。)

※作品は返却致しませんので、ご了承ください。

イ、各試験部で応募作品が二枚以上ある場合(一般部・学生部とも)

は、作品を整えて左肩をホッチキス、または、のりですて下さい。

い。なお、一般部半折又は半折 $\frac{1}{2}$ での受験の方は、段級・氏名の部分が見えるようにたたみ各試験部に分けて、提出して下さい。

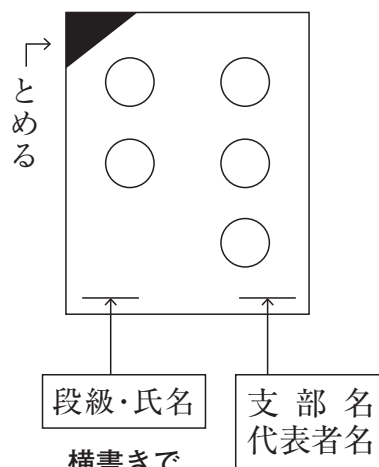
ウ、一般部応募者の方は、作品の右肩に半紙作品には△A・Bまたは

C▽、硬筆作品には△G・S・A・BまたはC▽の試験部を赤でお書き下さい。

学生部硬筆を受験される方△Aのみも試験部を赤で右肩にお書き下さい。

一般部(G・S・A・B・C)  
 学生硬筆部(Aのみ)

※各試験部に分けて、まとめて下さい。



○段・級・氏名・支部名等が見えるようにたたんで下さい。

エ、中学生については、学年をはっきりとお書き下さい。

オ、作品の送付については、月例競書と別封筒にし、封皮に「昇試作品」と朱書して下さい。

カ、受験料は出品点数一覧表(私製でもよい)に記入の上現金書留にて締切日までに送付して下さい。(切手代用及び振込は不可)

キ、試験は現段級に関係なく、現段級より上位のどの部(S・C)にも応募できますが、特に現1級・現二段・現準五段の方は、それぞれ上の試験挑戦部で受験して下さい。間違つて受験された場合、作品・受験料はお返し出来ませんのでご了承ください。

□作品・受験料郵送先△出品要領オ・カに準ずること▽

〒802-0802 北九州市小倉南区城野二丁目三三三五

サンシャイン21 B-5棟

有限会社 現代書研究社

電話・FAX(〇九三)九二二一四五三番